



いしかわ あれい
石川 愛礼さん (15歳)
金ケ崎町西根在住

金ケ崎中学校3年。バレーボール男子U-15日本代表。金中バレーボール男子主将として県中総体優勝に導く。岩手県選抜の主将も務め、その際の活躍が認められ日本代表に選抜。ポジションはセッター。

オリンピックという夢への第一歩 最高のプレードでチームの力になる



日本代表のジャージに身をつつみ笑顔をみせる愛礼さん

バレーボール男子U-15日本代表。今年、金ケ崎から一人の中学生が世界へと羽ばたく。それが金ケ崎中学校3年石川愛礼さんだ。「たくさんの人に支えられてここまでこれた。今持っている自分の力を全て発揮し、オリンピック出場という夢への一歩とした」と力強くその歩みを進めていく。愛礼さんがバレーボールを始めたのは小学校1年生の時。4歳上の兄の姿を見て「自分もやってみよう」と思ったことがきっかけだった。今、日本代表という全国で12人しか選ばれない選手へと成長した愛礼さんだが、決して今まで順風満帆で進んできたわけではない。小学生の頃は試合に出場することが出来ず悔しい思いをしていたという。それでも決してあきらめず練習に打ち込み転機が訪れたのは中学校1年生の時。セッターのポジションにチャレンジして、見る見る才能を開花させた。「セッターへのチャレンジでバレーの新しい魅力を知った。今はスパイカーが打ちやすく、相手がブロックできないトスを上げることが楽しい」と充実した表情をみせていた。

代表の一員としてオーストラリアに向かう愛礼さん。「これまでの感謝の気持ちと胸に最高のプレーで恩返しできれば。そして海外遠征の経験を次のステップに生かしていきたい」と夢に向かって挑戦が今動き出した。

U-15日本代表海外遠征：令和2年2月21日～28日（8日間）

広報日記



今月のFaceで取材させていただいた石川愛礼くん。金中の歴史の中で日本代表に選ばれた選手は愛礼くんが初めてということでした。日本の中学生の中で、たった12人。そのうちセッターは2人しかいないそうです。学校では応援団長を務める愛礼くんにも、今回は皆さんで大声援をおくり、活躍を期待しましょう。

話は変わって、昨年2月の広報日記に、来年の蘇民祭に「ふんどし広報マン」現る!?と書いていたのは覚えていらっしゃるか。今年なんと！なんと…。現れませんでした(汗)。来年こそは・・・(阿部)

人口と世帯		1月31日現在	
		※()内は前月比	
人口	15,635人	(+7)	
男	7,971人	(+9)	
女	7,664人	(-2)	
世帯数	6,126世帯	(+12)	

